

や

- [【やおい】](#)
- [【厄いわね】](#)
- [【焼きたてジャぱん最終回】](#)
- [【ヤクイ】](#)
- [【安永肛一郎】](#)
- [【知欠】](#)
- [【矢吹健太郎】](#)
- [【矢吹先生のお友達サイト】](#)
- [【矢吹組織票疑惑】](#)
- [【山賢と担当】](#)
- [【山崎渉】](#)
- [【ヤム桐】](#)
- [【ヤムチャ】](#)
- [【やよ】](#)
- [【やらないか】](#)
- [【ヤングマガジン回収事件】](#)
- [【やんや】](#)

ゆ

- [【誘拐】](#)
- [【You still have lots more to work on...】](#)
- [【ユッキーはそれから2年後に死んだ。】](#)
- [【ユンボる】](#)

よ

- [【夜明けの炎刃王】](#)
- [【良い子の諸君！】](#)
- [【よいこのぬりえ】](#)
- [【よう来たなゲームスト！】](#)
- [【よくもだましたアアアア！！だましてくれたなアアアアア！！】](#)
- [【吉田クン】](#)
- [【よっしゃあああッ！THE ENDオオ！】](#)
- [【よろしく頼\(ヨロ\)んだぜ】](#)
- [【読んでて死にそう】](#)

や

【やおい】(やおい)

男性同士の恋愛、果ては性交渉までをも妄想してそれを楽しむ女性の趣味のこと。数字を当てて801とも。若年層の間では、更に変形して「やさい」と呼ぶこともある。

その背徳性の為に世間一般に認知されがたいが、それ故に没頭する者も数多く、殆ど唯一これらの妄想が形を成す場である同人の世界では押すに押されぬ一大勢力である。

しかし、近年では一部の女性向ライトノベルや既存漫画タイトルのアンソロジー本など商業ベースにおけるこうした層へのアプローチも見られ、この倒錯的性嗜好は男性のそれも含め憂うべき日本の世相の反映であるのかもしれない。題材となるのは漫画、アニメなどの美形キャラクターが主となるが、現実の男性アイドルや歌手を対象とするものも決して少なくは無い。

語源は「ヤマなし、オチなし、イミなし」の頭文字をとったものであり、この類の同人誌の殆どが文字通りつまらないものであった為に付いた名であると言われる。恐らく某矢追純一氏とは何のかかわりもない。なお、発信する側が自称する場合や、比較的に一般性の高い場ではその語感を考慮してか「ボーイズラブ」などと呼称されるが、その本質は何ら変わらない。

余談だが、いわゆるカップリングの際に使われる「 × 」という表記の「×」の部分に海外では「/（スラッシュ）」が使用されるために、現地ではこういった趣味の女性は「スラッシャー」と呼ばれるらしい。

関連：[【同人女】](#)[【腐女子】](#)

【焼きたてジャぱん最終回】(やきたてじゃぱんさいしゅうかい)

恐怖のパン魔王を食べて自らも魔王になったラスボス霧崎は、河内の気持ち悪いリアクションのお陰で退けられました。その後ピエロに拉致られた主人公一行は最終的にモルジブにやって来た。物語の締めくくりとして地球温暖化を防ぐパンを作ることに。ピエロの説明によると、東の作ったパンを食べたピエロ、黒柳、河内の3人のリアクションで地球を救おうとするらしい。

そして河内がリアクションで津波から世界を救うためダルシムになって大陸全部を浮かせたのでした。最後はとってつけたようなエピローグでハッピーエンド。主要人物が適当なエピソードがある中で河内は、パン職人を辞めてダルシムとしてリュウやケンと戦うのでした…。

なお ジャぱんの作者は昔コロコロでスト 4 コマを描いてたことがある。

関連：

【厄いわね】(やくいわね)

週刊少年チャンピオン『涅槃姫みどろ』のヒロイン 深泥明日香(みどろさん)の口癖作中ではみどろさんに質問しても完全にスルーされるが、不吉だ・妖しい・奇妙だといった意味で使われている。

作者インタビューによると

「厄い」の語源はいわゆるヤンキーの友達が使っていた

「ヤクい」(ヤクザっぽい)の語感が気に入って「厄い」としたとの事

ちなみにみどろさんはスレ内でいつのまにかコスプレ30代熟女という設定になってしまった

関連：

【ヤクイ】(やくい)

「ヤバい」の意。
ヤンマガで連載されていた伝奇アクション漫画『3×3 EYES』の主人公藤井八雲が、作品中ピンチの状況で頻繁に口にしていたセリフ。多くの人が主人公の「八雲（やくも）」という名前に引っ掛けて作り出した作者の造語だと思いついていたのだが、実際は作者・高田祐三の出身地である北海道の方言だったらしい。この言葉の語源についてのやり取りは、3×3スレにおいて定番のループレスとなっているがこのループぶりが逆に「作品のダラダラ長編展開に途中で購読を挫折 完結してからあらためて作品を読み直し2ちゃん作品スレを訪問」・・・といった感じの出戻り読者が多いというこの作品の特徴をあらわす結果となっている。

また、3×3スレにおいてこの言葉は以下の脱力感溢れるAAと併用して使われることが多い。

```
      无      /
      / ( . ' ) < ヤクイぜ！
      / \ _____
      / \ 2 | /
      // / > O / \ キキ-----
      / ( _// _// )
      / // // /
      // / //
      // // //
      // / V /
```

関連：

【安永肛一郎】(やすながこういちろう)

すね毛と変態とパロディを愛する漫画家「安永航一郎」の事。かつて単行本未収録作品や同人誌が台湾の出版社の手で単行本化され出版された事があったが、その時の名義が「安永肛一郎」に変更されていたのが発端。意図的な名義変更か誤植かは不明だが、氏の作風と魅力をこれほど端的かつ正確に示す言葉も無く、「安永肛一郎」の呼び名はファンの間でも普通に用いられるようになった。

関連：

【知欠】(やぶき)

【3馬鹿】や劣化などとともに、パクリや詰らなさを語る時必ず顔を出し、2chの為に多くのネタを提供してくれる漫画家、【矢吹健太朗】のこと。矢吹の口の部分を矢の方へスライドすることで作られた造語。

矢吹の意味を表すと同時に知が欠けている人の意味を持つ造語でもある。
したがって、知欠と書いて『ヤブキ』と読むのが望ましい。

...と言われていたが、一枚絵の上手さを生かしてハーレム漫画を描くなり
数週でネラーからの評価は裏返し、この呼称が使われる機会は減った。
既に一部からは神とさえ呼ばれている

さらに単行本でわざわざ本誌では隠している乳首を書き足すという熱心さを見せつけ、もはや知欠だなどと呼ぶものはいなくなった。
あまつさえ、バクマンにて真のプロであると称賛されるに至る。
()一応、エロイ意味じゃなくてわざわざ毎回リライトするなんて
とんでもない労力だということ。

代表作に【邪馬台幻想記】【BLACK CAT】【TO LOVEる】がある。

**関連：【矢吹健太郎】【だって知欠だから】【パクリ四天王】
【3馬鹿】**

【矢吹健太郎】(やぶきけんたろう)

BLACK CATの作者、間違えやすいが郎ではなく朗である
すっかり【知欠】というネーミングが板内では定着してしまっている。
投稿作が受賞するが審査をした秋本治のコメントを要約すると、
「オリジナリティーはないがかわいい女の子を書くことができる」
板内での限りなく黒に近いパクリ疑惑はあまりにも有名だが、
基本的にクイックドロウやレールガン、弾速、四則演算などを勘違いしてる辺り、勉強してるのか
疑わしいところである。
その場合擁護のしようがないので【だって知欠だから】等で済ませるほかない
黒猫スレのテンプレにある顔写真はなかなか評判が良かったが、
ジャンプフェスタ2003の映像を見たものは、そのギャップに驚いていた。

関連：【知欠】【だって知欠だから】【パクリ四天王】

【矢吹先生のお友達サイト】(やぶきせんせいのおともだちさいと)

少年ジャンプ作家・矢吹健太郎の知人が運営していた矢吹作品を扱ったサイト。
2001年の9月18日に2ちゃんねる少年漫画板で晒され、徹底的に荒された。
サイト内BBSは矢吹氏のパクリを非難するような書き込みで溢れ、
管理人の削除も追いつかない状態となる。
コンテンツの「矢吹漫画キャラ人気投票」では他の漫画やアニメのキャラが上位を占め
黒猫キャラが追いやられる中、何故かデュラムやマロが健闘し一矢報いた。
終いには荒らしによりpassが解析され、このサイトは2ちゃんねらーに乗っ取られる。
(passを自分のHNか何かにしていた管理人も間抜けだが)
結局、晒されてから数時間後にはサイトは消滅。
矢吹先生のお友達のその後の消息は今も不明のまま・・・。

速報！なんと矢吹先生の友達が発見されました！！

<http://salad.2ch.net/yomag/kako/1000/10008/1000817249.html>

関連：

【矢吹組織票疑惑】(やぶきそしきひょうぎわく)

矢吹氏が1回目の打ち切りを目前に控え、来週までに大量の支持票が得られないと打ち切りという緊迫とした状況下で行った策略。その正体は女子高で独断で『友好会』を開き、直筆サインを上げたり自分とお喋りをする代わりに黒猫の組織投票をしるというものだった。それにより矢吹先生は次の週に黄金期のDB並の4500票を獲得し打ち切りを逃れたのだ！！という疑惑が探偵レポートに書かれた為にネット上で大々的に起こった疑惑。なお、1回目の打ち切り危機で結局終了したのが封神演義(円満終了)、ロケットでつきぬける、カイゼルスパイク、つまりノルマン現象真っ盛りの時期だった事も説得力不足の一因となっている。後にそのレポートはネタである事が判明しているらしいが、現在もその説を支持する人は多い。ご存知だろうが、矢吹氏が打ち切りを回避するために使ったのが「名作アニメの1話丸々パクリ」であり、その後に「ホモ」「ロリ」「萌え」と続いていく。

関連：

【山賢と担当】(やまけんとたんとう)

山本賢治作品スレで発売日ごとに行われる山賢と担当などの仮想座談会。プラモマニアで超合金マニアで変態で人体改造マニアで臍物好きな山賢にツッコミ役&変態の担当とRED編集長、残酷無残なポケ&ツッコミ役のガル、サドなサンライズ脚本家吉野&性奴隷?のサケ、その他諸々の変態が織り成すチャンピオン&変態漫画LOVEに溢れたヲコ(° °)やマ*コ(° °)なネタ系仮想座談会である。当然だが山本賢治先生達本人がリアルでこのレベルでカオスな人間なわけではない。

ただ山本賢治本人が「プラモ作りすぎてゴルフ肘で休載」とか「ふたりはデスコア」、「扉を開けたら何故か秋葉原」、「何を考えてるか分からない単行本宣伝漫画」、「単行本オマケのカオシックロボ」、「B」打ち切り最終回の巻末コメントがプラモ話」などスレ住人の想像以上に頭のおかしい事をしてくる時もある。

関連：

【山崎渉】(やまさきわたる)

主にエニックス系列の出版雑誌でDQ系4コマ漫画を執筆。(^^)これからも僕を応援してくださいね、など(^^)の顔文字を使って連続投稿荒らしを繰り返す。現在は、この荒らしを面白がった2ちゃんねらーまでもがHNを山崎渉に変更し荒らす始末。口癖は「ぬるぽ」「寝るぽ」「だめぽ」「これからも僕を応援してくださいね」など。

それらキャラのその後は解説役になれればいい方で、「な、なんてパワーだ」「次元が違いすぎる」など主人公たちを引き立てるためだけの凡人代表のようなセリフを繰り返すだけ、いわゆる驚き役に成り下がる場合も多い。

ヤムチャ自身は愛すべき行動の数々から一部に熱狂的なファンを獲得するまでに至ったが、2chでは「[ヤムチャ](#)は所詮ヤムチャ」、などと悪口として使われる場合もある。

```
トV'Z - z_ノ!_
. ,,'ニ.V _,- ,=、<
., /ア' ' Δ!,- `ニ\、トL:, ,
r1. :{ _ " \、_カ- 'α フ\、`'|:: ,,,
、,Ir<'i ア'^. # l\、ミ !:: .
Δ'-"入. =、,,、_ノf::: ~
r_:. ::Y "/_、>アチ=ニ、M):: ` ;
_ ::\、!イTV =-、_メ::: r、
→ ::,il l. l.t,ミ_L'、\::: _
;: :ΔLL':: \ '-',イアト:: ,.
~, . ,. :l. ' \_じl |/:
_ . . ,、 il ll'::: ,.
```

関連：[【デスマスク】](#)[【レオパルドン】](#)

【やよ】(やよ)

週刊少年ジャンプの作品「瞳のカトブレパス」第4話の柱の煽りにて「あいつも妖魔使い!? 来週は超絶バトルやよ!」と使われたもの。その明らかに間違ってるであろう京都弁の微妙な響きがジョジョ臭充滿の本作イジリにつかれたカトブレスレの住人の感性に直撃、語尾につける者が続出した。あくまで編集担当が一度使っただけで作品内では未使用なのだが、いつの間にか「やよ」のみで常に京都弁を使うということだけが特徴のヒロインそのものを指すようにさえなった。

関連：

【やらないか】(やらないか)

元ネタは「くそみそテクニク」(作：山川純一)の主人公、阿部高和の台詞。ウホッ! いい男...な兄貴が、いきなり着ていたツナギのホックを外して立派なチンポを見せながら言い放つ、ブチ切れたインパクトの画像がアップロードされ飛び火する事で、2ちゃんねる全板で定着した。以後、いい男が出るとこれを始めとして漫画内の台詞が飛び交うようになった。

関連：[【ウホッ! いい男...】](#)

【ヤングマガジン回収事件】(やんぐまがじんかいしゅうじけん)

)

連載中のエンブレムTAKE2が実在の政治家の名前でそっくりなキャラを描いてしまったため、その号のヤングマガジンは回収されてしまった

関連：

【やんや】(やんや)

チャンピオンRED連載『ジャイアントロボ 地球の燃え尽きる日』に登場する中条長官と韓信元帥のコンビのこと

九大天王という作中での高位のキャラだがギャグキャラ化しており、戦闘に参加せず「やんや やんや」と囃したたている為こう呼ばれる。

関連：

ゆ

【誘拐】(ゆうかい)

主に“刃森尊”スレで行われるAA魔改造の通称

刃森作品の登場人物(ゴリ男、ランディ等)、藤子F不二雄作品のヒョンヒョロ、2006年には『格闘料理人ムサシ』の連載もあってかアニメ『MUSASHI-GUN道-』などの濃いキャラクターを様々な作品のAAと組み合わせる事で異常な味わいのAAを生み出す。

【誘拐】というフレーズの元ネタは『ヒョンヒョロ』劇中での宇宙人(名称不明なのでヒョンヒョロと呼ばれている)の「誘拐ヲ実行スル」というセリフ。ゴリ夫では大量に誘拐が行われテンプレが膨大になっていき、保管庫を巡る304ループなどの副産物も生まれた

関連： [【ヒョンヒョロ】](#) [【304】](#)

【You still have lots more to work on...】(ゆう すている...)

2003年週刊少年ジャンプ39号のテニスの王子様で敵の攻撃(ボールを膝に集中して叩き込まれる)を

受けてピンチになった主人公・越前リョーマが次の場面で突然煙を上げて気を放ちながら地面を抉る程の勢いでボールを打ち返し、瞳が白くなった状態で発した言葉。

彼の口癖である「まだまだだね」を英語に訳すとこうなるらしい。

このあまりにも突き抜けた描写に(まあ以前からこの漫画はこんなのばっかだったのだが)

「リョーマが超サイヤ人になった！」とテニスの王子様関連のスレは祭りに突入。

改めて、この漫画がスポーツ漫画の皮をかぶったギャグ漫画であることを証明した。

作者自身はギャグで描いているつもりがないらしいが。

関連：

【ユッキーはそれから2年後に死んだ。】(ゆっきーはそれから2ねんごにしんだ。)

マガジンで連載されていた、藤沢とおる原作の空気不良野球漫画『WILD BASEBALLERS』の最終回で語られた主人公・青木壱成の、上のフレーズから始まるモノログ。
作品そのものは人気がなく、打ち切りが決定し、最終回は試合に負けて甲子園にいけず、主役級キャラ(ユッキー)が病気で死ぬというオチであったのだが、連載終了後なぜかこのモノログでコピペ改変を作るものが現れ、ガイドライン板にスレまで立ってしまった。

ユッキーはそれから2年後に死んだ。
あの大会から4年たった今じゃ思い出す回数もずいぶんと減った。
みんなとは卒業してからはなかなか会えていない。
最後に会ったのはもう1年も前かな。
秀高のおやっさんは打撃を買われて日ハムにドラフト7位で入団した。竜笠初のプロ野球選手だ。
早くも番長とか呼ばれて来シーズンは開幕スタメンらしい。
東山は札幌で浪人生やってる。行きたい大学があるそうだ。
伏見は卒業後パパになっちまってオメデトウというか
なんというか　がんばれ。
彩音ちゃんは札幌で学生さんだ。
今でもオレと絶賛文通中、遠距離恋愛というやつだ。
五通に一通は返事を返してくれるカワイイ悪魔だ。
京極は家業の農場を継いだらしい。
樹ちゃんは別の高校でまた野球を教えてる。まだ独身だ。
芹澤は東京の錦糸町という所でホストをやっている。
チョンマゲのくせに生意気だが大都会でぜひ一旗揚げしてほしい。
カッキーは刑務所ん中だ。
まあウチの高校の卒業生ならそう珍しいことでもねえ。
瀧川はトラックころがしてる。
コンビニは店長になって時々賞味期限切れの弁当を
ゆずってくれる使えるヤツだ。
それともう一人ムネオ　　は知らん。

そしてオレは今
いろいろあってまだ高校生やってる。
竜笠にはまた野球部ができた。
オレにあこがれるのはわかるがちょっとうっとおしい。
オレはあれから野球はやっていない。
でもよ、ユッキー。オレは最近思うんだ
また 熱くなりてー

関連：

【ユンボる】(ゆんぼる)

過去に週刊少年ジャンプでヒット作を出し、ある程度の待遇が約束されるはずの地位にありながら、それでも10週打ち切りという最悪のパターンを回避出来なかった事例のこと。由来は、上記と同条件にて打ち切られた『重機人間ユンボル(作:武井宏之)』から。広義の意味では【つきぬける】と同じであり、その派生ともいえる。

ちなみに、ジャンプで10週打ち切りというのは、テコ入れの機会も与えられないほどに、最初からぶっちぎりでアンケートハガキ取れてない漫画の称号であり、そういった意味で【つきぬける】とは、前作優遇よりもアンケートハガキを重視するという、「アンケートハガキ至上主義であるジャンプシステム」の片鱗を垣間見るといえる。同条件にて打ち切られた他のジャンプ作品に『SILENT KNIGHT 翔(作:車田正美)』などがある。

類語

【ユンボルフォーク】

前作のヒットによる最初の期待の高さに反して、始まってみたらダメダメな出来だったために、いきなり人気急降下して低空飛行したように見える様を指す。関係者みずからこの現象を「武井氏のフォークボールがあんなにキレがいいとは予想外でしたので・・・」と評した事が由来。

【チャゲる】

週刊少年ジャンプで2008年に連載開始・終了した「チャゲチャ」(作:澤井啓夫)がジャンプではここ数年見られなかった8週という速さで打ち切られたことからジャンプ系スレで【つきぬける】【ユンボる】と並んで早期打ち切りを指す言葉として使われるようになった。

関連：[【つきぬける】](#)[【プリンセスハオ】](#)

よ

【夜明けの炎刃王】(よあけのえんじんおう)

週刊少年ジャンプ連載の『タカヤ 閃武学園激闘伝』における、突然のリニューアルの事。閃新会(いわゆる格闘大会)編が終わった次の回に、「突然主人公が異世界にワープしてしまい、獣人に襲われる」というファンタジーな展開になり、タイトルも「タカヤ 夜明けの炎刃王」と一新、話数もリセットされた。これまでは、閃武学園の設定や格闘シーンに多少の誇張こそあったものの、比較的現実的な格闘漫画であった為、この衝撃的なテコ入れにタカヤスレ住人だけでなく、ジャンプ系スレ住人全員が驚く事となった。しかし、この漫画は連載初期からネタ漫画として扱われてきた為、タカヤスレ住人にとってはおいしいのかもしれない。

関連：[【よっしゃああああッ！THE ENDオオ！】](#)

【良い子の諸君！】(よいこのしょくん！)

説法を説く際に使われる頭書。

その際に貼られるAAの引用は週刊少年ジャンプ連載『キン肉マン』(漫画：ゆでたまご)の登場人物・ペンタゴンとブラックホールの四次元殺法コンビ。

そのひねくれた格言にはムダに説得力がある。

良い子の諸君！
早起きは三文の得というが、
今のお金にすると60円くらいだ。
寝てたほうがマシだな。

関連：

【よいこのぬりえ】(よいこのぬりえ)

110ページぬりえ状態で一挙掲載という快挙？を成し遂げた

戸土野正内郎の読み切り『イノセントブレイド・アンヴェイル』のこと。

掲載は2005年コミックブレイド8月号。

約680ページの雑誌の15%以上が

下書きにペン入れしたのみでトーン・ベタ無し(ベタのみ数コマあり)のぬりえ

というさまはブレイドスレ内で大いにネタになり、

「コミックブレイドの漫画が読めるのはよいこのぬりえだけ！」がスレタイに採用されたり

スレ住人の手でリレーぬりえが行われたりした。

このようなぬりえ掲載の原因としては、作者本人の力不足でなく

今月薄さがやばめだったブレイドのページの都合による

「前倒し掲載」だったのでないかとの予想がある。

関連：

【よう来たなゲームスト！】(ようきたなげーめすと)

ファミ通の不定期連載漫画「ドキばぐ」(柴田亜美)の劇中台詞。

作中では担当「小沢」と作者がSNK(現SNKプレイモア)に取材に行くと

SNKの名物広報「高津祥一郎」が上記の台詞を叫びながら出迎えるのが

お約束となっていた(ゲームストは別会社のアーケードゲーム専門誌)。

このネタが当時の読者に与えた影響は大きく、高津氏がSNKを去り起業し、

ゲームストも廃刊してからかなり経った今でも、SNKのイメージといえは

コレという読者も結構な数に上るといふ。今でも漫画板ではSNKやドキばぐ、

及びゲームストのネタが出た時には上記の台詞が書き込まれる(かも)。

余談だが現在元SNK広報の高津氏は有限会社メディアイコールの社長、

一時はネタにされもてはやされたが、
以前の担当が「ハンター×ハンター」で、
しかも富樫長期休載時期と重なることが判明するやいなや、
「ヒカルの碁」原作への介入を恐れる信者から忌み嫌われるようになった。
参考資料： [tp://jump.shueisha.co.jp/CGI/diary/disp.cgi?seq=00000018](http://jump.shueisha.co.jp/CGI/diary/disp.cgi?seq=00000018)

関連：

【よっしゃああああッ！ THE END オオ！】(よっしゃああああっ！ じえんどおお！！)

「タカヤ-夜明けの炎刃王-」の最終話の最後の見開きページにあった台詞(?)。
一体何が「よっしゃああああッ！！」なのかは不明であるのだが、
編集部の無理矢理な引き伸ばしであるファンタジー編を終わらせることができた、
作者の喜び(?)の叫びではないのかと推測されている。

因みにその見開きページではタカヤと渚の合体技であるW螺煌斬をラスボスに放ち、
その後はどうなったか分からない、打ち切り漫画の典型的パターンである。

関連： [【夜明けの炎刃王】](#)

【よろしく頼(ヨロ)んだぜ】(よろしくよろんだぜ)

伝説の糞漫画『Big Star大吉』の名誤植。
読み仮名の間違いという珍しいタイプの誤植。
2chでは何故か「よろしく頼(ヨロ)んだぜ」と再誤植される。
本作のヒロイン「“Eve”の“舞”ちゃん」を、火事から助けた際に言い放った
「・・・舞ちゃんをヨロシク頼(よろ)んだぜ ジェニーズくん」が元。
当時は突っ込み所満載だったためスレが「頼(よろ)んだぜ」一色にはならなかったが、
その頼(よろ)りない響きから今でも住民には愛用される。
ちなみに、その回は他のキャラにも
事務所の社長「おい岡本!? オマエ舞の恋人役だろ!! 何とかしろよ!?!」
ジェニーズの岡本くん「あんな火の中 行ったら 死んじゃうじゃないですかっ!?!」
消防士「120% 生存はムリです」
というDQN台詞が満載である。

関連：

【読んでて死にそう】(よんでてしにそう)

サンデーの、『MAR』（作：安西信行）のスレにて、
ネタにもならない展開に限界を感じていた、
スレ住人たちのもとに舞い降りたメッセージ。

398 名前：名無しさんの次レスにご期待下さい 投稿日：03/11/19 10:09 ID:ekLkCLt/
このスレ今日初めて見つけました
正直MARスレなんて！ファンが居るなんて！、とショックだったけど

予想を上回る良スレでよかった。
自分は男じゃないのでまわりにサンデーを読む友達も居ません
安西の漫画の存在がいかに辛く苦しいか伝える人すらいなかった
でも、ここでなら言える！
「読んでて、死にそう・・・。」

みなさんも安西について語り続けるなんてちょっと無駄、かつ苦行でしょうが
どうかこのまま頑張ってください

かしこ。

以降住人たちは至高の名言として心の支えとし、

[【ヽ\(´・\)ﾉウォー!!】](#)や(・　・)キイーや(°A`)マ-ヽ(´・)ﾉニヨホ!!や>(°ワ°)ノシ°コ°コや
(・　・) アソジャイや(; ° °)モ-ゲ-ジ!や(・　・)ガボン!や(°W°)トト!!などの、
様々な顔文字に囲まれつつ、毎週電波で読んでて死にながら不毛な闘いを続けている。

関連：